

地域と共にある学校づくり

# 信州型コミュニティスクール

北信地区活動だより

NO. 10 (令和元年12月) 北信教育事務所生涯学習課 文責：指導主事 岡田 絵美

信州型コミュニティスクールの取組がスタートして7年目を迎えました。北信地区では、国のコミュニティ・スクールを含め、すべての小・中学校で信州型コミュニティスクール（以下、「信州型CS」）の仕組みが整い、各校ともコミュニティスクールの充実に向けて活動を行っています。第10号では、学校・家庭・地域が連携・協働していくために行われている「語る会」に、子ども達も参加している事例について紹介します。

## 木島平村



### 「第8回コミュニティ・スクール研修会in木島平」

#### 上級生の発表から学ぶ

今年で第8回となる木島平村を挙げてのコミュニティ・スクールの研修会です。毎年、行政関係者、学校関係者、地域の方、パネリストの方々だけでなく、木島平小学校、木島平中学校、下高井農林高校の児童・生徒も参加します。

今年は「子どもも大人も“ともに学び” “支え合う” 地域力を築こう！」をテーマに発表や熟議が行われました。

まず、木島平小学校、木島平中学校、下高井農林高校、木島平子どもカフェの活動発表がありました。小学生にとっては中学生が、中学生にとっては高校生の姿がお手本になります。普段見ることの無い、先輩方の発表は刺激になったようです。学校を越えた学び合いができるのもこの研修会の素晴らしさです。

#### 同じテーブルで子どもも大人も語り合う

最後に、小学生から大人までが同じグループで熟議を行いました。これからも木島平村で大事にしたいことを考え合いました。付箋を使いながら考えをまとめていき、発表で共有しました。年代を超えて想いを語ることを通して、木島平村を支えていくのは自分だという当事者意識を育てているように感じました。



#### ポイント

同じ話題で子どもと大人が語り合うことで未来のビジョンが共有され、一体感が生まれます





## Ⅱ みんなで「自分の夢」を語り合おう

昨年度より始まった「育てる会」では、大人と子どもが一緒になって活動を楽しむことを通じて交流を深めています。

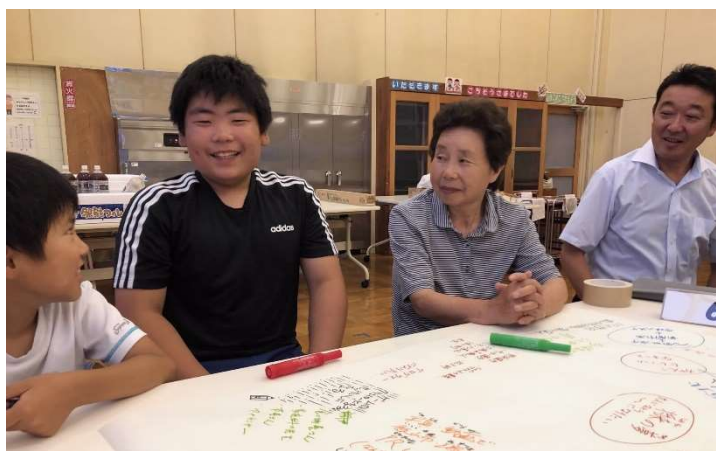
グループワーク1は意見交換会です。親子は同じグループに入らず、地域の方と関係を広げるチャンスとしています。テーマは「大人になったら何になる?」「子どもの頃なりたかったものは?」でした。大人は子ども達の夢を聴いてにこにこ。子どもは大人の(昔の)夢を聴いて「へえ〜」と、様々な反応が楽しい活動でした。

## Ⅲ 「紙タワーづくり」で大盛り上がり!

各グループに渡された画用紙とガムテープだけを使って、できるだけ高いタワーを作ります。始めは子ども達だけで、途中から大人も加わって、知恵を出し合いながらの作業でした。会場は歓声と悲鳴でにぎやかに。最後はだれもが笑顔で終わることができました。

【参加した皆さんの感想】

- 「初めて会った人もいたけど、たくさん交流できて良かった」(子ども)
- 「音楽会や運動会を見ることはあるけれど、子どもと語り合うことはこれまで無かった。子ども達の考えや気持ち分かる会だった。これからも続けて欲しい」(地域の方)
- 「子どもと夢を語ることは普段ない。よい機会だった」(保護者の方)



**ポイント**  
楽しい活動を通して、子ども達と顔がわかる関係を築きます。



## 🌟 地域も、学校も同じ方向を向いて! 「子どもの為に、地域の為に、連携・協働」

コミュニティスクールの取組を充実させていくために、学校・家庭・地域が「どんな子どもを育てるか」という目標を共有し「それぞれができること」を実践していく「協働活動」を行うことが効果的です。その為にも、学校・家庭・地域がお互いを知ることが必要です。大人同士が話をする機会は比較的あります。時には子ども達と話をするを通して、お互いに顔が見える関係を築くことも大切です。子ども達の生の声に耳を傾けることで、考えや願いがわかり、そこから活動のヒントがもらえることもあります。

地域とともにある学校づくりの充実に向けて、学校や地域に出向いての信州型CSの基礎研修や実践事例の紹介などをします。研修や実践をされる際、お気軽に連絡していただけたいと思います。

### ■■ お問い合わせ先 ■■

北信教育事務所生涯学習課 〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1  
Tel: 026-234-9552 E-mail: [hokushinkyo@pref.nagano.lg.jp](mailto:hokushinkyo@pref.nagano.lg.jp)